

鶴見太郎 テニユアトラック 准教授 (教養学部・社会学)

# 学士院学術奨励賞受賞

# 記念講演会



ロシア・シオニズムの想像力

ユダヤ人・帝国・パレスチナ

鶴見太郎 [著]

第1回東京大学南原繁記念出版賞受賞作

パレスチナに行かなかった「シオニスト」たち  
忘れられたユダヤ思想の文脈に光をあてる

東京大学出版会

東京大学出版会、2012年

日 時	平成27年4月17日(金)
	10:40~12:10
会 場	総合研究棟1階 シアター教室
講 演	10:40~10:45 高木英至 教養学部長 挨拶 10:45~10:50 山崎敬一 教養学部教授 鶴見太郎 研究機構准教授 紹介 10:50~11:40 鶴見太郎 研究機構准教授 『『ロシア・シオニズムの想像力』ができるまで』 11:40~12:05 質疑 12:05~12:10 市橋秀夫 人文社会科学研究科長 終わりに代えて 人文社会科学研究科の発足と連続シンポジウム 「越境する文化・還流する文化」のお知らせ
主 催	教養学部
後 援	テニユアトラック推進オフィス

## 鶴見准教授の略歴



### 【受賞歴】

- 2013年10月 第12回（平成25年度）日本社会学会奨励賞（著書の部）  
2014年12月 第11回（平成26年度）日本学術振興会賞  
2015年1月 第11回（平成26年度）日本学士院学術奨励賞

### 【学歴】

- 2004年3月 東京外国語大学 外国語学部 英語専攻卒業  
2010年3月 東京大学大学院総合文化研究科 国際社会科学専攻 関連社会科学分野 博士課程修了、博士（学術）

### 【職歴】

日本学術振興会 特別研究員、エルサレム・ヘブライ大学人文科学部 博士後研究員、日本学術振興会 海外特別研究員、  
ニューヨーク大学ヘブライ・ユダヤ学科 客員研究員等を経て2014年4月～ 埼玉大学研究機構（教養学部）准教授

---

### 題 目

「『ロシア・シオニズムの想像力』ができるまで」

### 概 要

2012年に出版した拙著『ロシア・シオニズムの想像力』は、稚拙で不十分な部分を多く含みながらも、一定の評価をいただくことができ、今回の受賞にもつながった。本講演では、博士論文がもととなっている本書がどのような経緯で出来上がり、評価につながったのかを、著者が把握している範囲でお話したい。なお、本書は、今日まで一向に解決を見ないばかりか、さまざまな形で悪化もし、周辺地域の不安定化にも一役買ってきたパレスチナ問題の契機となったユダヤ人のシオニズム運動がいかなる背景から出現したかを歴史社会学的に探ったものである。ユダヤ史のみならず、ロシア東欧や中東、エスニシティ・ナショナリズム論一般、社会学一般が特に関連する領域である。